

2023年6月2日

グリーンローン実行のお知らせ

～株式会社NRSの廃棄物選別ライン導入プロジェクトへの取り組み～

株式会社福岡銀行（取締役頭取：五島 久、以下「福岡銀行」）は、株式会社NRS（本社：北九州市若松区、代表取締役社長：中山 卓、以下「NRS」）がELGセンター(福岡県糟屋郡新宮町)内に新設した産業廃棄物の選別ライン「バリソート」の導入資金として下記概要のグリーンローンを実行しましたので、お知らせいたします。福岡銀行では、「あなたのいちばんに。」をスローガンに、お客様のサステナビリティ経営の実現に向けた取り組みを積極的に支援してまいります。

記

グリーンローンは、Loan Market Association、Asia Pacific Loan Market Association、Loan Syndications and Trading Associationが策定した「グリーンローン原則」(以下「GLP」)に基づき、企業が調達した資金の全額を、環境改善効果のある取り組みのため調達する際に用いられる融資のことをいいます。

NRSでは、本グリーンファイナンスによって調達した資金を同社のELG(エコ・ロジスティック)センター内に新設した産業廃棄物の選別ライン「バリソート」の導入資金に対するリファイナンスに充当します。NRSは「環境経営システムの構築・運営」や「企業活動に伴う環境負荷の軽減」に取り組んでおり、今回の設備導入によってNRS全体のリサイクル率は約2%の改善が見込まれています。(注1)

なお、NRSは「グリーンローン・フレームワーク」を策定し、当該フレームワークが各種原則等の要求事項に適合していることについて、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センター(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山崎 宏)から第三者意見(注2)を取得しています。

〈本グリーンローンの概要〉

借入人	株式会社NRS
貸出人	株式会社福岡銀行
資金使途	ELGセンター内産業廃棄物の選別ライン「バリソート」の導入資金
プロジェクト概要	ELGセンターはAI制御選別機のある本社工場の前処理を行う完全屋内型施設。「バリソート」は上下方向に廃棄物をバウンドさせてサイズや重量ごとに仕分ける複合選別装置で、導入によって選別工程の効率が上がり、これまで最終処分されていた有機物のさらなる選別が可能になる。今後、取扱量の増加と最終処分比率の低減(約2%の改善)効果、人的作業の極小化による選別精度の改善を見込む。
取扱店	箱崎支店

(注1) 株式会社NRS ホームページ

<https://www.nrs-inc.co.jp/>

(注2) 株式会社格付投資情報センターによる第三者意見

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/greenfinance/index.html>

<本社>



<ELGセンター>



<選別ライン「バリソート」>



以 上

《 本件に関するお問合せ先 》
(株)福岡銀行 営業統括部 担当：寺崎・副島
TEL 092 - 723 - 2512